

湧別小学校の教育

学習規律・学習習慣の定着

学習規律の指導を徹底することで、学年や担任が変わっても落ち着いて学習ができるよう、全校で統一した取組を進めます。また、「家庭学習の手引き」「スクールガイド『みんなで確認!』」を保護者へ配布し、学校と家庭の連携・協力を一層進めます。

【湧小チャレンジセブン】(学習のルール)

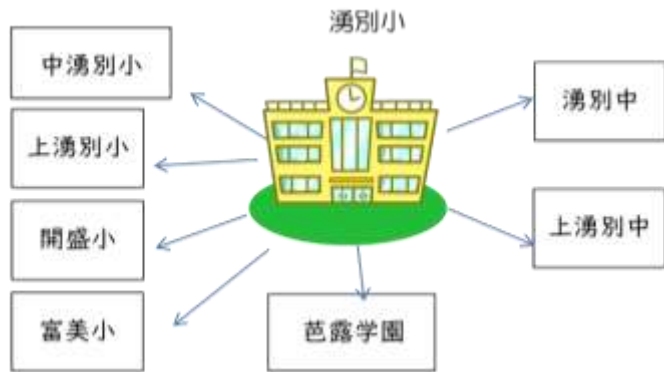
- ①授業が終わったら、次の学習準備をしよう
- ②チャイムが鳴ったら席に着こう
- ③はじめ終わりの挨拶をきちんとしよう
- ④正しい姿勢で学習しよう
- ⑤呼ばれたら大きな声で返事をしよう
- ⑥話している人を見て聞き、聞いている人を見て話そう
- ⑦丁寧な字で正確に書こう

学校評価で最重点の設定

指導内容がどれだけ身に付いたか、児童、教職員、保護者にアンケートを行い、取組を焦点化し、全教職員で共有・実行します。

子どもの自信や意欲につながる支援

特別支援学級「たいよう」や通級指導教室「えじそん」、支援員の活用などの指導体制を整備し、一人一人の状況や願いに応じた指導や支援を行います。また、通級の巡回指導も一層充実させ、町内のセンター的役割を果たしていきます。



【目指す学校の姿】
 「子どもが楽しく通う学校」
 「親が通わせてよかったと思う学校」
 「地域が期待を寄せる学校」

湧別町教育行政執行方針
 ○湧別町全体の学力向上の取組の推進
 ○地域に信頼される小中一貫教育の推進

【学校の教育目標】
 「考える子」「心豊かな子」「助け合う子」「元気な子」

【重点的な指導事項】何ができるようになるか

【(知) 確かな学力】
 ・「読む」「書く」力
 ・アウトプットする力
 ・問題解決の力
 ・学び合う力
 ・学力の保持

【(徳) 豊かな心】
 ・あいさつと礼儀
 ・整理整頓
 ・粘り強さ、自己調整力
 ・自己肯定感

【(体) 健康な体】
 ・瞬発力と持久力
 ・柔軟性
 ・計画的な体力づくり
 ・健康づくりへの関心

【児童・保護者アンケート項目】どれだけ身に付いたか

「友達と学び合い、授業がよくわかる」
85%以上

「自分の努力や成長を実感している」
85%以上

「自分から進んで運動している」
85%以上

【指導方法の重点】どのように学ばせるか

【学力を育てる取組】
 ・学習規律の定着
 ・問題解決的な授業の推進
 ・ICTの有効活用
 ・個に応じた支援教育
 ・繰り返し学習や学び直し

【心を育てる取組】
 ・児童会による挨拶運動
 ・縦割り班清掃の推進
 ・道徳科の充実
 ・郷土愛を育てる活動
 ・朝読、家読の推進

【体を育てる取組】
 ・到達目標のある体育授業
 ・業間の体力づくり
 ・早寝・早起き・朝ご飯の奨励
 ・保健指導の推進
 ・食育の推進

【目指す学校の経営】
先生がいきる、子どもが育つ学校の創造 ~多様な仲間と共に学びを創る~

【きめ細かな指導体制】
 ・TT、習熟度別指導
 ・教科専門担任
 ・通級指導
 ・支援員
 ・外国語指導員
 ・地域の先生

【組織的な運営】
 ・PDCAとOODAの連動
 ・コーディネーターの機能化
 ・学校力向上委員会
 ・校内支援委員会

【学び合う教員】
 ・開かれた授業研究
 ・ICT活用授業の研究
 ・個に応じた指導の研究
 ・特別支援教育の研究
 ・湧別町学校力向上事業
 ・事務職員の経営参画
 ・外部への研修派遣
 ・相互が学び合う人材育成

スタンダード・見える化

【幼保、小中連携】
 ・15歳の子供の姿の意識化
 ・スタートカリキュラム
 ・小中の情報・実践交流

協働・熟議

【学校運営協議会の重点】
 ・小中一貫教育に向けたビジョンの共有
 ・ふるさと教育、体験活動の充実

学校と地域がWIN-WIN

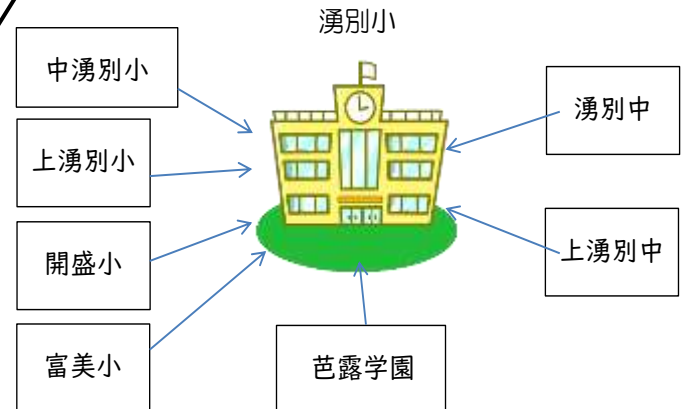
創意工夫ある授業づくり

新学習指導要領を踏まえ、目標やゴールを明確にし、子ども自ら「学びたい」と思える授業づくりを進めます。また、地域と連携した読書活動を土台として、表現までを含めた読解力や他者と協働するためのコミュニケーション力など、これからの時代に求められる資質や能力を育みます。

学校力を高める取組の推進

温かな学級経営を基盤に、①日常の授業改善、②人材育成、③組織力の向上、③職員風土の醸成の4つを重点とした学校力向上の取組を推進します。また、国語科を中心とした校内研修の推進や外部講師を活用した研修会の開催により、町内の先生方が学び合える体制づくりを進めます。

(「湧別町型学校力向上事業」3年目)



感動・体験・ふるさと学習

地元の酪農家や農・漁業家の方からお話を聞いたり、直接体験させていただくなど、「地域の先生」に子どもたちの学びを支えていただきます。

【総合的な学習の時間「ゆうべつ学」】

酪農、農業、漁業、湧別川、サロマ湖、五鹿山の動植物、遺跡、土器、開拓者の歴史、屯田生活、縄文文化などを学習素材とした探究的な学習

学校の概要

○沿革の概要

- 47. 4. 30 信部内・川西・東湧・登栄床・湧別の各小学校を廃校し、5月1日新たに湧別小学校を設置する。
新入学児童55名、全校児童数346名(12学級)
- 48. 4. 6 スクールバス運行開始。新入学児童54名、全校児童数440名(13学級)
- 12. 17 統合湧別小学校新築落成記念式典挙行
- 50. 5. 25 PTA50余名により校舎周辺に植樹～以後数年続く
- 61. 3. 7. 8 第1期大規模改修工事開始(～11/16)
- 4. 7. 1 第2期大規模改修工事開始(～10/15)
- 5. 4. 1 新入学児童63名、全校児童数328名(11学級)
- 8. 22 前庭樹木選定作業(湧別町家園同好会)…以後毎年
- 10. 4. 6 新入学児童44名、全校児童数311名(13学級)
- 11. 4. 6 新入学児童45名、全校児童数297名(13学級)
- 9. 1 コンピュータ設置、使用開始(児童用20台:一般教室転用)
- 12. 4. 6 新入学児童38名、全校児童数279名(12学級)
教育課程移行期…『総合的な学習』取組始まる
- 13. 4. 新入学児童35名、全校児童数263名(11学級)
- 9. 7 「湧別町立湧別小学校30周年」記念事業実行委員会設立
総務・記念誌の委員会を構成し業務推進
- 14. 4. 8 学校週5日制開始 新学習指導要領完全実施
新入学児童43名、全校児童数253名(11学級)
- 12. 20 「湧別町立湧別小学校30周年」記念事業実行委員会解散
- 15. 4. 7 新入学児童36名、全校児童数237名(10学級)
- 11. 2 小学生クラス対抗30人31脚全国大会出場(横浜市)
- 11. 21 学推協 湧別小学校公開研究会開催
- 16. 4. 6 新入学児童42名、全校児童232名(9学級)
- 17. 4. 6 2学期制開始 新入学児童42名、全校児童230名(8学級)
情緒障がい児学級(どんぐり学級)開設
- 18. 4. 6 新入学児童34名、全校児童223名(8学級)
- 19. 4. 6 新入学児童39名、全校児童229名(8学級)
- 12. 7 町学推協 湧別小学校公開研究会開催
- 20. 4. 7 新入学児童31名、全校児童225名(8学級)
- 21. 4. 6 新入学児童36名、全校児童222名(9学級)
- 9. 26 合併による閉町記念式典(文化センター)
- 10. 5 上湧別町との合併により、新「湧別町」となる
- 22. 4. 6 新入学児童26名、全校児童200名(10学級)
- 23. 4. 6 新入学児童44名、全校児童206名(11学級)
- 24. 4. 6 新入学児童34名、全校児童204名(12学級)
- 25. 4. 8 新入学児童35名、全校児童198名(12学級)
- 12. 17 教育実践発表会 管内公開 参加者98名
- 26. 4. 7 新入学児童26名、全校児童190名(11学級)
- 27. 4. 6 新入学児童28名、全校児童184名(10学級)
- 28. 4. 6 新入学児童25名、全校児童180名(10学級)
- 29. 4. 6 新入学児童17名、全校児童160名(10学級)
- 30. 4. 6 新入学児童17名、全校児童146名(10学級)
- 31. 4. 8 新入学児童22名、全校児童139名(10学級)
- 2. 4. 6 新入学児童23名、全校児童132名(9学級)
- 12. 11 湧別町型学校力向上事業「授業づくり研修会」開催
- 3. 4. 6 新入学児童20名、全校児童119名(9学級)
- 9. 1 湧別町型学校力向上事業「授業づくり公開研」開催

○児童数とPTA戸数

令和4年 4月1日現在

学年	組	男子	女子	学年計	PTA戸数
1	1	12	7	19	16
2	1	13	7	20	9
3	1	14	5	19	15
4	1	10	10	20	20
5	1	10	5	15	14
6	1	5	10	15	15
たいよう学級		4	1	5	
合計		68	45	113	89

○教職員

- | | | | |
|--------|-------|---------------------|----------------------------|
| 【校長】 | 秋山 康則 | 【学びの教室 えじそん】 | 井理 聡昭 |
| 【教頭】 | 若松 征一 | | 箱崎 由子 |
| 【1年生】 | 住吉 花恵 | | 引地 慎 |
| 【2年生】 | 越智 恵基 | 【5～6年理科、3・5・6年算数TT】 | 西村 亮子 |
| 【3年生】 | 奈良 大樹 | 【3～6年音楽、1・2・4年算数TT】 | 山本ゆかり |
| 【4年生】 | 土谷 亮祐 | 【養護教諭】 | 野澤亜希子 |
| 【5年生】 | 長谷川千晴 | 【事務職員】 | 真田 朋幸 |
| 【6年生】 | 吉田 朋貴 | 【学習指導員】 | 三室美智子 |
| 【たいよう】 | 田仲 えり | 【スクールサポートスタッフ】 | 若松 智子 |
| 【たいよう】 | 齊藤亜希子 | 【支援員】 | 菊地 京子 牧村あおい
穴戸美由紀 佐藤 聡子 |
| | | 【ALT】 | オリバー・ハッチンソン |
| | | 【公務補】 | 佐々木和也 |

湧別小学校校歌

昭和15年制定

この年まで校歌は制定されていなかったのであるが、若尾氏よりピアノを寄贈されたことによって校歌作成機運が生じ、作成することになった。



かがやきそよぐくさのまの
すだらのとりをみちにみて
ゆうべつゆうべつあわれらそ
のーとりのことさ
わーやかーにー
われらがつとめはげみんな

揮ひそよぐ草のまの
葉まらの鳥と道に力て
湧別くわい我等
その鳥の心とさわやかに
我等がつとめはげみんな

出で立つにはゆオホーソク
うしおのたきり近くみ
湧別くわい我等
その海のことにおやかに
我等が誠みかきなん

雪をしのげごと松の
きざしを保護に力て
湧別くわい我等
その松の心とさわやかに
我等が力きたえなん

湧別小学校々々歌

令和4年度 学校要覧

湧別小の教育



Yubetsu Elementary School

湧別町立湧別小学校

紋別郡湧別町錦町 211 番地
TEL 01586-5-2438
FAX 01586-5-2656